

品川区教育委員会会議記録

平成 23 年 第 10 回 定例会

場 所 教育委員室
期 日 平成 23 年 7 月 12 日
開 会 午後 2 時 05 分
閉 会 午後 4 時 55 分

出席委員	委 員 長	安尾 久子
	委員長職務代理者	細川 珠生
	委 員	市川 信之助
	委 員	鈴木 敏夫
	教 育 長	若月 秀夫
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	庶 務 課 長	齋藤 信彦
	学 務 課 長	和氣 正典
	指 導 課 長	冠木 健
	品川図書館長	中元 康子

<p>議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 署名委員に市川委員、鈴木委員を指名。 日程第2 報告事項「都費教職員の任免等に関する報告について」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
---	--

<p>件名</p>	<p>日程第1 協議事項 平成24年度品川区立中学校等使用教科用図書の採択について（英語）</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（指導課長） ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員A） ・ 発展的な教材は、授業での使用をどの程度想定しているのか。</p> <p>（委員D） ・ 品川区では小学校より英語の授業を行なっているが、7年生入学時の実力は教科書のどの程度できる水準にあるのか。 ・ 長文読解について、品川区では9年生の卒業時点で、どの程度の実力を身につけさせるのが目標か。</p> <p>（委員B） ・ 「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の学習について、教科書によって特徴はあるか。</p> <p>（委員C） ・ 資料によると、「聞く」、「話す」の教材が多い5社のうち、A社はそれに加え「読む」にも力を入れているとあるが、具体的にはどういうことか。</p> <p>（委員A） ・ 長文読解など、A社やF社の教科書が生徒にとって難しすぎることはないか。</p> <p>（委員B） ・ 基本的な文法を学ぶための教材で、特徴がある会社はあるか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>（指導課長） ・ 発展的とはいえ、非常にわかりやすい教材になっているので、ぜひ授業で使用していただきたいと考えている。 ・ 品川区の小学校英語の授業では「聞く」、「話す」が中心である。7年生入学時、英語の「聞く」、「話す」の実力として、教科書の中盤程度の内容については十分対応できる。「読む」、「書く」については、そこまで求めていない。 ・ 新学習指導要領では、9年生の終了時点で概ね1,200語の読み、書きが出来るようにするという目標がある。実際、教科書ではそれ以上の数の単語が掲載されている。品川区では、9年生の卒業時点で新しい単語でも類推しながら、長文の読み、書きを可能にする能力を身につけさせることが、必要と考えている。 ・ 「読む」、「書く」の教材が多いのは、C社である。ほか5社は「聞く」、「話す」の教材が多い。 ・ A社は各レッスンの終わりに、レッスンで学んだ内容を深め、活用す</p>

	<p>るための教材が用意され、そこで読むについても力を入れている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社、F社ともに、長文読解については脚注が用意され、わかりやすく、読み込んでいくのに相応しいものと考えている。 ・ 基本的な文法を学ぶ教材については、特にA社が巻末に英語の仕組みを掲載している。このような教材があると、生徒たちの英語理解の進めることができると考えている。
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 言語活動を大きく分けると「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」があるが、英語学習においては、「聞く」、「話す」を中心に置くべきではないかと考える。 ・ 教材の内容は質も重要である。A社の「読む」の学習には時事問題が採用され、中学生に相応しい題材となっているところがよい。 <p>(委員D)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社は、長文読解において注釈があることについては不満であるが、わかりやすい作りになっている。発展的な教材についても、決して難しすぎるレベルではないと思う。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発展的な教材も使いこなすことを前提にして、A社がよいと考える。 <p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社を推す意見が多い。A社で仮決定したい。 <p>(委員一同)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異議なし
<p>議事結果</p>	<p>英語はA社に仮決定する。</p>

<p>件名</p>	<p>日程第1 協議事項</p> <p>平成24年度品川区立中学校等使用教科用図書の採択について(保健体育)</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導主事より説明する <p>(指導主事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員D)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症の取り扱いについて、各社で違いはあるか。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生は、自転車運転時における交通事故の賠償金発生などの問題に対し、認識が低い。学校はどのように考えているのか。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書によって体育部分の頁数が少ないものがあるが、問題はないか。 <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災活動等に役立つ応急処置や初歩的な対応について、一番具体的に記載している教科書はどれか。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心肺蘇生法について、教科書の内容は写真もありわかりやすくはなっているが、実習を行わないと身につかない。学校での対応はどうしているのか。
<p>事務局説明</p>	<p>(指導主事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症について、各社とも絵や読み物など工夫を凝らしているが、内容としてはそれほど差があるものではないと考えている。 ・ 保健学習では、怪我の防止として扱うもので、交通事故による怪我を防ぐための指導が中心である。市民科や交通安全教室等において、乗り方の指導、加害者になりうることも十分指導している。 ・ 体育実技については、副読本を活用しており、頁数が少ない教科書でも十分と考えている。 ・ どの教科書も心肺蘇生法やA E Dの使用方法等が掲載されている。その中で実習の資料は、A社、C社、D社が詳しく書かれている。中でも、D社の教材は、表示方法等、すっきりした作りになっている。 ・ 心肺蘇生法等の実習は、近隣の消防署に協力してもらい、特別な時間を設け、消防署職員の指導の下、学年単位で実習を行なっている。
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 喫煙、飲酒、薬物乱用は生徒指導にも影響があるが、どの教科書もはっきりと否定する表現になっていないのが不満である。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D社の教科書は、すっきり整理されていてよいと思う。 <p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D社を推す意見が多い。D社で仮決定したい。

	(委員一同) ・ 異議なし
議事結果	保健体育はD社に仮決定する。

<p>件名</p>	<p>日程第1 協議事項</p> <p>平成24年度品川区立中学校等使用教科用図書の採択について（技術・家庭（技術分野））</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（指導課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統括指導主事より説明する <p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社の教科書の各頁右上に、技術分野に関わる色々な道具が記載されているが、どういう役割をしているのか。 <p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報モラルについては、A社の教科書で取り扱いが多いが、市民科でも授業を行なっている。技術分野ではどのようにして教えているのか。 <p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社の実習教材のうち、生物育成の頁数が少ないように感じるが、問題はるか。 <p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 品川区では、生物育成の実習で何を行なっているのか。
<p>事務局説明</p>	<p>（指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工具や部品が記載されており、授業でも説明ができると考えている。 ・ 技術分野では、専用のパソコンソフトを使うなどして情報モラルについての指導を行なっている。 <p>（指導課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報モラルは、市民科以外の教科でも行なっている。技術分野では、情報処理について専門性を深め、将来仕事等での使用を見据えた内容となっている。 <p>（指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書で提示されているものの中からだけ、実習を選ぶわけではないので、実習の1項目の頁数が少ないといっても問題はない。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 品川区では、全校で品川カブの栽培を生物育成の実習の授業で実施している。
<p>委員意見要旨</p>	<p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社は他社のものに比べ、情報量が多いと感じた。 ・ B社の生物育成の教材は、レベルは低いが誰でも扱えると感じた。 ・ 実習の授業時間の割当は少ない。教科書を読むことで始めて知識を得ることもある。情報の豊富さではA社がよいと思う。 <p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドンスの始めに、A社は現代日本の技術の象徴である東京スカイツリーを掲載している。技術の教科書としてインパクトがあり、評価ができる。

	<p>(委員 E)</p> <ul style="list-style-type: none">・ どの教科書も甲乙つけがたいが、A社は写真が多く、生徒たちにわかりやすい教科書になっていると感じる。 <p>(委員 A)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 写真など、情報量の豊富な A 社を推す意見が多い。A 社で仮決定したい。 <p>(委員一同)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 異議なし
議事結果	技術・家庭の技術分野は A 社に仮決定する。

<p>件名</p>	<p>日程第1 協議事項</p> <p>平成24年度品川区立中学校等使用教科用図書の採択について（技術・家庭（家庭分野））</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>（指導課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統括指導主事より説明する <p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各社の目次を見ると、食事や幼児に関する単元の配列が異なっている。授業を行う上でこの順番は影響はないのか。 ・ 技術分野と家庭分野の教科書が同じ会社でなくとも問題ないのか。 <p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調理実習は、教科書を開き、見ながら行なうものか。 <p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調理実習の関係から、教科書は防水加工の有無は重要か。
<p>事務局説明</p>	<p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的には、学校が年間指導計画を立てる訳であるが、子供たちの取り組みやすさから食事・料理から入ることが多い。幼児に関する内容は、品川区では9年生で取り組んでいる。 <p>（指導課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児の授業については、区内幼稚園、保育園に協力してもらい、ほとんどの学校の9年生が行なっている。品川区ならではの実習となっている。 <p>（統括指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術分野と家庭分野の教科書は、同じ会社でなくとも全く問題はない。 ・ 調理実習では、必ず教科書を開きながら行なうというものではない。必要に応じて教科書を開けばよい。 <p>（指導課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調理実習時は、教員が授業の進行に応じ、その要点ごとに教科書を開かせるようにしている。防水加工の有無については、それほど重要ではない。
<p>委員意見要旨</p>	<p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社は丁寧な作りとなっているが、実習時に教科書を開きながら進めるのは難しいと感じた。 <p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社は、問題とその解決についての表記がすっきりしていると感じた。 <p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A社の教科書は、表示も大きく見やすかった。調理関係は、今までやったことのない人でも、取り組みやすい作りになっていると感じた。 <p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 品川区の授業の進め方にも適合し、また調理教材の取り組みやすさな

	どの点から、A社を推す意見が多い。A社で仮決定したい。 (委員一同) ・ 異議なし
議事結果	技術・家庭の家庭分野はA社に仮決定する。

件名	日程第2 報告事項 都費教職員の任免等に関する報告について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。